

## 貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	29,946,429	40,991,069	△ 11,044,640
棚卸資産	606,069	426,236	179,833
未収金	1,334,690	2,829,700	△ 1,495,010
流動資産合計	31,887,188	44,247,005	△ 12,359,817
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	3,052,280	3,052,280	0
基本財産合計	3,052,280	3,052,280	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,303,600	17,926,477	377,123
特定資産合計	18,303,600	17,926,477	377,123
(3) その他固定資産			
什器備品	580,624	899,356	△ 318,732
保証金	5,126,000	5,126,000	0
その他の固定資産合計	5,706,624	6,025,356	△ 318,732
固定資産合計	27,062,504	27,004,113	58,391
資産合計	58,949,692	71,251,118	△ 12,301,426
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	212,810	148,162	64,648
未払金	1,088,540	190,489	898,051
前受金	0	45,000	△ 45,000
未払法人税等	70,000	134,900	△ 64,900
流動負債合計	1,371,350	518,551	852,799
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,303,600	17,502,600	801,000
固定負債合計	18,303,600	17,502,600	801,000
負債合計	19,674,950	18,021,151	1,653,799
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	39,274,742	53,229,967	△ 13,955,225
(うち基本財産への充当額)	( 3,052,280 )	( 3,052,280 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 18,303,600 )	( 17,926,477 )	( 377,123 )
正味財産合計	39,274,742	53,229,967	△ 13,955,225
負債及び正味財産合計	58,949,692	71,251,118	△ 12,301,426

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
期末棚卸資産は先入先出法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の評価基準及び評価方法  
什器備品は定率法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金は期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法  
所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた方法によっている。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税は税込方式により行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 ・ 土 地	3,052,280	0	0	3,052,280
小 計	3,052,280	0	0	3,052,280
特定資産 ・ 退職給付引当 資産	17,926,477	377,123	0	18,303,600
小 計	17,926,477	377,123	0	18,303,600
合 計	20,978,757	377,123	0	21,355,880

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産 ・ 土 地	3,052,280	0	(3,052,280)	
小 計	3,052,280	0	(3,052,280)	
特定資産 ・ 退職給付引当 資産	18,303,600	0	(18,303,600)	(18,303,600)
小 計	18,303,600	0	(18,303,600)	(18,303,600)
合 計	21,355,880	0	(21,355,880)	(18,303,600)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器及び備品 (会計管理システム設 計・構築・移行ほか)	10,785,279	10,204,655	580,624

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位 円)

補助金等の名 称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金 「小さな親切」誌 の発行	(財)日本 宝くじ協会	0	9,450,000	9,450,000	0	※
青少年のすこや かな成長をはぐ くむ活動助成金	(公財)JKA	2,829,700	1,334,690	2,829,700	1,334,690	未収金
地域活性生きが い支援助成金	(独)福祉 医療機構 (WAM)	0	7,321,000	7,321,000	0	
合 計		2,829,700	18,105,690	19,600,700	1,334,690	

※ 平成26年4月1日より、一般財団法人日本宝くじ協会となった。

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位 円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,502,600	801,000	0	0	18,303,600